

## 対面授業の開始並びに 2021 年度入学式について

### 学生、並びに保護者の皆様

日頃より本学の活動・運営にご理解とご協力賜り深く感謝申し上げます。

本年 3 月からの宮城県内での新型コロナウイルス感染症の急拡大を受け、4 月 3 日に開催を予定しておりました入学式を延期、並びにオリエンテーションや 4 月 8 日からの授業は非対面で実施してまいりました。

全国的には新型コロナウイルスが拡大傾向にある中、宮城県内では全国より早く第 4 波を迎え、すでに新規感染者数のピークを過ぎ落ち着いた状況へ向かっておりますが、前述の通り全国的には今後、感染のピークを迎えることが予想され、さらに感染力の強いとされる N501Y 型の変異ウイルスが感染の主流となる兆しが明らかとなってきていることなどから、ゴールデンウィーク期間中の県内外への人の移動や屋内外における飲食、コンサート等を始めとした集会への参加などにより、県内でも感染が再拡大する可能性は否定できません。また、本日、宮城県に発令されているまん延防止等重点措置を 5 月 11 日まで延長するとの方針が示されました。

この様な状況を踏まえ、今後宮城県に発出されたまん延防止等重点措置が予定通り 5 月 11 日までで解除されることを前提として、一部の授業を除き 5 月 12 日から対面授業を開始すること、並びに延期しておりました入学式を 5 月 15 日（土）に開催することといたします。

### 5 月 12 日からの対面授業について

5 月 6 日からのゴールデンウィーク明けの授業につきましては、一部実験・実習などの授業を除き非対面で実施いたします。その上で、まん延防止等重点措置が解除されることを前提として、感染防止対策を徹底した上で、5 月 12 日より対面授業を開始する予定です。出入口や各教室前への消毒剤の設置や、教室の清掃・消毒、座席の配置や換気などの感染防止対策を十分に講じた上で実施いたしますが、学生の皆様におかれましても、「本学の感染防止ガイドライン」をご確認いただき、感染防止にご協力いただきますようお願いいたします。

尚、対面授業の開始にあたり、通学時の混雑の緩和、および不安のある方への対応として、以下の措置を講じることとしております。

- ① 登校予定者数に合わせたラピバスの増便を実施。
- ② 自動車通学の許可について安全確保を前提として配慮する。
- ③ 感染への不安や体調不良等で欠席する場合、申し出のあった学生に対しては非対面での代替措置を必ず講じる。

また、一部の実験実習科目につきましては、授業の特性などを考慮し、5 月 6 日から対面で実施することといたします。このため、これらの授業に出席する日に実施される他の授業についても受講できるよう、対面あるいはオンデマンドでの実施等を調整しております。この詳細につきましては、週明けにも Campusmate-J でお知らせいたします。

### 入学式の開催について

**5 月 15 日開催予定の入学式**は、午前と午後に分かれ、学生代表など一部の学生は礼拝堂で、他の学生は教室に分散して執り行う予定です。感染防止のため、保護者の皆様のご列席はご遠慮いただきますが、式の様子は You-tube で配信することを予定しております。是非、そちらでご覧いただければと存じます。

入学式の詳細については後日、改めてご案内申し上げます。

## 本学の感染防止ガイドラインの確認と遵守をお願いします

大学への入構、並びに学内外での感染防止対策について記載しています。ホームページでも公開していますので必ず確認の上、遵守してください。以下に掲げるものは、中でも特に重要なポイントです。必ず守って行動してください。

### Point 1: 3密回避、手洗い・手指の消毒、およびマスクの着用の徹底

- \* 感染リスクが高まる「5つの場面」(自宅かどうか、室内か室外かにかかわらず飲酒を伴う懇親会等や大人数や長時間におよぶ飲食、マスクなしでの会話、狭い空間での共同生活、居場所の切り替わり)を回避するようにしてください。
- \* 普段、共に生活している方以外と飲食する場合は、お互いマスクをしない状態での会話を含む発声を絶対に行わない(特に飲酒を伴う場合はいつの間にかマスクをすること忘れ、声も大きくなりがちなので注意)ことを徹底してください。

### Point 2: 原則として感染が拡大している地域(緊急事態宣言が発出されている地域、および宮城県以外のまん延防止等重点措置が発出されている地域等)への訪問は控える

- \* 止むを得ない事情により上記に該当する地域を訪問する必要がある場合は、感染防止対策を普段以上に徹底することのほか、感染した可能性もあることを踏まえた行動として、万が一に備え訪問期間中から帰宅後数日間(5~7日程度)の行動履歴を記録(感染経路の追跡のため)するとともに、2週間程度は不要不急の外出を控え、健康状況の把握に努めてください。

### Point 3: 学生生活課作成の体調チェックシートの記録により健康状態を把握

- \* 大学への入構には 2週間の体調チェックシートの記録が必要です。毎日の体温の計測のほか、症状の有無を確認し、少しでも体調に不安がある場合は外出・登校を控え自宅で経過観察に努めてください。また、同居する方の健康状態についても十分に留意してください。

本人または同居する方が、濃厚接触者となった場合は、症状がなくとも外出を控え、本人が濃厚接触者となった場合は保健所の指示に従い、同居する方が濃厚接触者となった場合は、PCR検査等の結果が判明するまでは経過観察するとともに、いずれの場合も大学に速やかに連絡してください。また、本人または同居する方に症状があり、医療機関に相談する場合も同様に外出を控え、経過観察とともに大学に連絡してください。

### Point 4: PCR検査や抗原検査の結果は、100%ではないことを認識して行動を

- \* PCR検査や抗原検査を受け、陰性であったとしてもそれらの検査の結果は必ずしも 100%陰性であることを保証するものではありません(抗原検査よりはるかに高感度なPCR検査で77~97%程度との報告があります)。検査前に感染している場合であっても、ウイルスの数が少なく、検出されない場合もあります。この場合、検査後、ウイルスが増殖して発症する場合や、あるいは無症状でもほかの人に感染させてしまう可能性があります。これらのことに十分留意して行動してください。(このような理由から、濃厚接触者となったものの、PCR検査で陰性判定された場合であっても、接触から10日程度の期間、自宅での経過観察を保健所から指示される場合があります)。
- \* PCR検査や抗原検査を受けることを前提としたイベント等であっても 感染リスクが決して無い訳ではありません。無症状感染者でも陽性と判断されず参加している可能性があります(抗原検査の場合は、

感度が低い場合無症状感染者を見逃す確率が高くなります)。特に、全国的なイベント等では、検査時点では陰性であっても、会場までの移動の際に感染する可能性もあります。イベント等の規模が大きくなるほど、感染者が参加するリスクは高まります。たとえ屋外のイベントであっても、密や大きな声を発するような状況がある場合は、一人の感染者が参加した場合であったとしても、そこから大規模なクラスターに発展する可能性が十分にあります。このことを認識して、参加への判断を慎重に行うことが重要です。また、参加する場合は、事前に感染防止のための対策を十分に講じ、実践すること、および参加後は、Point2でも示した「自身が感染した可能性もあることを踏まえた行動」をとってください。(クラスターが発生した場合でも、それが明らかになるには1週間程度の時間がかかるため、それまでは感染した可能性もあることを踏まえた行動をお願いします)。

感染防止のためには、感染しにくい体づくりも重要です。日々の体調チェックに加え、バランスを考えた食事や十分な睡眠を含めた規則正しい生活を送るよう努めてください。また、アルバイトなど様々な学外での活動を行っている方もいますが、活動による感染リスクを正しく評価し、感染しないための対策を十分に講じたうえで実施するとともに、体調に不安がある場合には、決して無理をしないでください。

ゴールデンウィーク明けの対面授業の開始、並びに入学式の実施は、今後の新規感染者数が急激な増加に転じず、まん延防止等重点措置が予定通り5月11日までで解除されることを前提としたものです。今後の感染拡大状況により、対面授業の実施や入学式の再延期を行う可能性がありますことをご了承ください。その場合は、Campusmate-J等により速やかに周知いたします。

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するには、一人一人が適切な防止対策を確実に講じることが重要です。感染から自身と身近な人たち、およびその他の多くの人たちを守るため、上の感染防止対策を確認・徹底していただき、皆さんが安心してキャンパスライフを過ごすことができる環境を共に築きましょう。